

令和5年度 二戸市立福岡中学校 学校だより 第6号	永遠の躍進	発行日：R05.05.31 発行者：校長 筒井 裕一 二戸市福岡字下川又 22-1 ☎ 23-3325
学 校 教 育 目 標	意欲に燃え、自ら学ぶ生徒【自学力】	
規律を守り、責任を果たす生徒【責任感】	剛健で実践力のある生徒【実践力】	

中学生らしい家庭学習をめざして ～その2～

今やっている家庭学習が、「明確な目的意識を持って、家庭で取り組む学習」という中学生らしい家庭学習となっているかどうかは

- ① 何を目指して、このことに取り組んでいるのかを自分で説明できること
- ② その目的と取組内容が合致していること

この2つを満たしているかどうかで判断する。そして①の精度を上げていくことで、家庭学習の質を高めていくことを、本校では目指しているのだと前回お伝えしました。

今回は、①の精度を上げるために本校では何をしようとしているのかについてお伝えします。

本校では、目的の明確さを高めることで①の精度を上げようと考えています。前回の例で言えば、漢字を覚えていないとどんな困りごとがあるのか、苦手を克服した先の何を目指しているのか、などの視点で「漢字を覚える」ことの目的（ねらい）をさらに分析・考察させ、目指すものは何なのかを一層焦点化、重点化させることで、①の精度（レベル）を上げていこうと考えています。

バスケットボールやサッカーを例にこの過程をもう少し詳しく説明してみます。「パスが上手になるためにパス練習をする」という目的意識をもって練習している選手に、「なぜパスを上手にする必要があるのか」「パスが上手になって何をしたいのか」という視点で、目的について更に詳しく考えさせます。すると「カウンター攻撃ができるようになるためにパス練習をする」のように、これまでの練習の目的がより目的化（焦点化・重点化）された内容のことをおそらく話すでしょう。これと同じことを家庭学習でもやろうと考えているのです。

しかし、こうした分析・考察は、簡単にできるものではありません。ではどうやって分析・考察の力量を高めるか。これについては次回お伝えします。

二戸地区陸上競技大会 ～12種目が県大会出場～

5月28日(日)に一戸町サンビレッジ陸上競技場で、第60回二戸地区中学校陸上競技大会が開催されました。この大会に、本校からは特設陸上部員20名が出場し、雨天という悪条件にもかかわらず、練習の成果を発揮したパフォーマンスを行うことができました。

この大会は、通信陸上地区大会と兼ねており、3位までに入った選手は県大会に出場できます。大会の結果は次の通りです。

- ◇共通男子4×100mリレー 2位（秋元悠真・大平俊也・牛間木凌我・佐藤悠哉）50秒13 ※県大会出場
- ◇低学年女子4×100mリレー 2位（田口弥来・國分多恵・内沢美羽・小笠原由佳）59秒37 ※県大会出場
- ◇共通女子4×100mリレー 2位（細田みお・竹田奈央・村上優月・高橋暖乃）58秒93 ※県大会出場

～リレー以外の結果は裏面に～

- ◇1年男子 100m 1位 福村 奏佑 14秒16 ※県大会出場
7位 山崎 陽登 15秒43
- ◇1年女子 100m 4位 内沢 美羽 15秒80
5位 田口 弥來 15秒94
- ◇3年男子 100m 3位 佐藤 悠哉 13秒06 ※県大会出場
- ◇3年女子 100m 2位 村上 優月 15秒35 ※県大会出場
- ◇共通女子 200m 1位 國分 多恵 31秒24 ※県大会出場
- ◇共通男子 400m 1位 大平 俊也 58秒03 ※県大会出場
2位 秋元 悠真 58秒43 ※県大会出場
- ◇共通男子 800m 1位 井上 凌成 2分20秒38 ※県大会出場
- ◇共通女子 800m 3位 田中 杏奈 2分50秒15 ※県大会出場
6位 高橋 暖乃 2分54秒97
- ◇1年男子 1500m 6位 田口 瑛大 5分29秒42
- ◇2・3年男子 1500m 1位 牛間木凌我 4分34秒37 ※県大会出場
3位 獅子内大翔 4分43秒32 ※県大会出場
4位 竹田 大翔 4分52秒75
- ◇共通男子走幅跳 4位 東山 蒼志 4m35
- ◇共通女子走幅跳 3位 竹田 奈央 3m84 ※県大会出場

